

低入札価格調査制度対象工事に係る工事コスト調査結果

18014 平成18年度 南国・奈半利管内橋脚補強補修工事

資 料

1. 低価格理由とその詳細
2. 比較表-1
3. 比較表-2
4. 比較表-3
5. 比較表-4
6. 比較表-5
7. 比較表-6
8. 比較表-7
9. 比較表-8
10. 諸経費動向調査(工事費)

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	①床版保護工 自社開発の新技术であり材料は子会社が販売窓口になっている為材料の安価購入が可能 ②電気防食工 自社と協力会社の共同開発工法で材料の安価購入が可能
②	労務費の低減	特性を熟知した技術員の配置により労務費を節減する。
3	機械経費の低減	
4	新材料・新技术	
⑤	作業効率の向上	特性を熟知した技術員の配置により労務費を節減する。
⑥	下請業者の協力	①床版保護工 自社開発の新技术であり材料は子会社が販売窓口になっている為材料の安価購入が可能 ②電気防食工 自社と協力会社の共同開発工法で材料の安価購入が可能
7	経費の低減	
8	現場管理費低減	
9	安全資機材低減	
⑩	本支店経費の低減	役員報酬、支店経費を低くする事で価格低減。
11	利益の低減	
12	受注実績の取得	
13	売上の確保	
14	その他	

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表－1

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名												
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路修繕	式	1	52,391,371	1	44,521,239	85.0%	1	57,356,571	1	69,917,235	82.0%	
橋脚巻立て工	式	1	1,049,028	1	1,884,600	179.7%	1	0	0	0		
炭素繊維巻立て工	式	1	1,049,028	1	1,884,600	179.7%	1	0	0	0		
下部工	式	1	12,647,372	1	11,412,292	90.2%	1	19,849,413	1	19,338,653	102.6%	
電気防食工	式	1	12,639,140	1	11,398,752	90.2%	1	18,856,093	1	18,780,290	100.4%	
ひび割れ注工	式	1	8,232	1	13,540	164.5%	1	105,440	1	35,680	295.5%	
橋脚修復工	式	0	0	0	0		1	134,280	1	90,213	148.8%	
排水施設工	式	0	0	0	0		1	753,600	1	432,470	174.3%	
橋梁床版工	式	1	38,688,835	1	31,220,504	80.7%	1	37,494,558	1	50,560,174	74.2%	
床版修復工	式	1	1,190,319	1	1,180,608	99.2%	1	2,340,106	1	1,281,882	182.6%	
床版保護工	式	1	37,498,516	1	30,039,896	80.1%	1	28,642,242	1	41,943,096	68.3%	
水抜きパイプ設置工	式	0	0	0	0		1	128,000	1	194,100	65.9%	
ひび割れ注工	式	0	0	0	0		1	196,440	1	61,815	317.8%	
はく落防止工	式	0	0	0	0		1	5,569,870	1	6,304,563	88.3%	
ダイヤフラム打替工	式	0	0	0	0		1	617,900	1	774,718	79.8%	
構造物撤去工	式	1	6,136	1	3,843	62.6%	1	12,600	1	18,408	68.4%	
運搬処理工	式	1	6,136	1	3,843	62.6%	1	12,600	1	18,408	68.4%	
直接工事費	式	1	52,391,371	1	44,521,239	85.0%	1	57,356,571	1	69,917,235	82.0%	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算（予定価格）※			元請（当初予定）			元請（完成時実績）			官積算（最終）※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路修繕	式	1		52,391,371	1		44,521,239	1		57,356,571	1		69,917,235	
橋脚巻立て工	式	1		1,049,028	1		1,884,600	0		0	0		0	
炭素繊維巻立て工	式	1		1,049,028	1		1,884,600	0		0	0		0	
下地処理	m2	43	821.2	35,311	43	1,677	72,111	0		0	0		0	
プライマー・パテ	m2	43	4,043	173,849	43	4,919	211,517	0		0	0		0	
炭素繊維巻立て	m2	43	14,190	610,170	43	17,190	739,170	0		0	0		0	
表面仕上げ	m2	43	126	5,418	43	14,284	614,212	0		0	0		0	
足場	式	1		224,280	1		247,590	0		0	0		0	
下部工	式	1		12,647,372	1		11,412,292	1		19,849,413	1		19,338,653	
電気防食工	式	1		12,639,140	1		11,398,752	1		18,856,093	1		18,780,290	
電気防食工	m2	222		11,941,380	222	47,876	10,628,472	264	66,439	17,539,993	264		16,724,400	
足場	式	1		697,760	1		770,280	1		336,000	1		697,760	
足場	式	0		0	0			1		980,100	1		1,358,130	
ひび割れ注入工	式	1		8,232	1		13,540	1		105,440	1		35,680	
ひび割れ注入工	m	2	4,116	8,232	2	6,770	13,540	8	13,180	105,440	8	4,460	35,680	
橋脚修復工	式	0		0	0			1		134,280	1		90,213	
コンクリートはつり	m2	0		0	0			3	15,120	45,360	3	3,041	9,123	
断面修復工	m2	0		0	0			3	29,640	88,920	3	27,030	81,090	
排水施設工	式	0		0	0			1		753,600	1		432,470	
排水管	m	0		0	0			29.5	25,546	753,600	29.5	14,660	432,470	

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
橋梁床版工	式	1		38,688,835	1		31,220,504	1		37,494,558	1		50,560,174	
床版修復工	式	1		1,190,319	1		1,180,608	1		2,340,106	1		1,281,882	
コンクリートはつり	m2	39	3,041	118,599	39	3,032	118,248	42	15,120	635,040	42	3,041	127,722	
断面修復工	m2	39	27,480	1,071,720	39	27,240	1,062,360	42	40,597	1,705,066	42	27,480	1,154,160	
床版保護工	式	1		37,498,516	1		30,039,896	1		28,642,242	1		41,943,096	
下地処理	m2	3,636	1,020	3,708,720	3,636	818	2,974,248	3,971	510	2,025,210	3,971	1,020	4,050,420	
不陸修正	m2	3,636	2,478	9,010,008	3,636	1,982	7,206,552	3,971	1,174	4,660,090	3,971	2,478	9,840,138	
塗装工	m2	3,636	4,258	15,482,088	3,636	3,406	12,384,216	3,971	3,287	13,051,059	3,971	4,258	16,908,518	
足場	式	1		9,297,700	1		7,474,880	1		8,905,883	1		11,144,020	
水抜きパイプ設置工	式	0			0			1		128,000	1		194,100	
水抜きパイプ設置工	箇所	0			0			100	1,280	128,000	100	1,941	194,100	
ひび割れ注入工	式	0			0			1		196,440	1		61,815	
ひび割れ注入工	m	0			0			15	13,096	196,440	15	4,121	61,815	
はく落防止工	式	0			0			1		5,569,870	1		6,304,563	
下地処理	m2	0			0			558	460	256,680	558	983.5	548,793	
下塗り工	m2	0			0			558	1,697	947,040	558	1,702	949,716	
中塗り工1	m2	0			0			558	1,062	592,650	558	1,301	725,958	
繊維シート貼付工	m2	0			0			558	1,864	1,040,080	558	2,112	1,178,496	
中塗り工2	m2	0			0			558	3,275	1,827,720	558	3,399	1,896,642	
上塗り工	m2	0			0			558	1,623	905,700	558	1,801	1,004,958	

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
	工事名													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
ダイヤフラム打替工	式	0		0	1			1		617,900	1		774,718	
構造物撤去工	式	1		6,136	1		3,843	1		12,600	1		18,408	
運搬処理工	式	1		6,136	1		3,843	1		12,600	1		18,408	
殻運搬処理	m3	0.4	15,340	6,136	0.4	9,608	3,843	1.2	10,500	12,600	1.2	15,340	18,408	
直接工事費	式	1		52,391,371	1		44,521,239			57,356,571	1		69,917,235	
共通仮設費	式	1		9,082,000	1		4,375,000	1		8,514,792	1		10,647,000	
共通仮設費	式	1		1,800,000	1		1,875,000	1		4,595,661	1		1,775,000	
運搬費	式	0		0	0		0	1		1,445,400	0		0	
安全費	式	1		1,800,000	1		1,875,000	1		1,731,002	1		900,000	
交通誘導員	式	1		1,800,000	1		1,875,000	1		1,731,002	1		900,000	
技術管理費	式	0		0	0		0	1		1,419,259	1		875,000	
共通仮設費(率計上)	式	1		7,282,000	1		2,500,000	1		3,919,131	1		8,872,000	
純工事費	式	1		61,473,371	1		48,896,239	1		65,871,363	1		80,564,235	
現場管理費	式	1		15,116,000	1		12,000,000	1		14,837,999	1		19,460,000	
工事原価	式	1		76,589,371	1		60,896,239	1		80,709,362	1		100,024,235	
一般管理費	式	1		8,690,629	1		2,103,761	1		990,638	1		10,965,765	
工事価格	式	1		85,280,000	1		63,000,000	1		81,700,000	1		110,990,000	

比較表-4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名			
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係	
記入要領	1) 「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名													
不陸整正材	セルタルベストメンター(25kg)	kg	13250	181	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	7,250	148	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	226
不陸整正材混和液	セルタル(18kg)	kg	1332	442	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	1,080	417	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	553
下塗り材	オールP(17kg)	kg	510	1,128	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	510	902	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	1,410
中塗り材	オールNR(18kg)	kg	2106	1,344	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	2,088	1,075	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	1,680
上塗り材	オールF(18kg)	kg	2106	1,912	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	2,088	1,529	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	2,390
断面修復工 断面修復材	セルタルモルタルメンター(25kg)	m ²	39	8,206	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	42	6,880	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	
シール材	ポントE390(6kg)	kg	6	2,300	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	18	1,840	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	
ひび割れ注入材	リフレフィルポント(5kg)	kg	5	3,800	㈱エステック	大阪市大正区南恩嘉島7-1-1	生産安全協議会メンバー	1	3,200	㈱エステック	大阪市大正区南恩嘉島7-1-1	生産安全協議会メンバー	
炭素繊維シート	高強度200g/m ² エポキシ	式	1	723,587	(有)ツノ工業	高知市一宮東町5-21-7	協力会社	0	0	(有)ツノ工業	高知市一宮東町5-21-7	協力会社	
電気防食	FRPトレイ、照合電	式	1	5,987,698	㈱ナカハテック	大阪市淀川区宮原3-5-24	電気防食工法の共同開発者	1	7,961,850	㈱ナカハテック	大阪市淀川区宮原3-5-24	電気防食工法の共同開発者	
電気防食	陽極材、バックファイル	式	1					1	2,089,993	オリエンタル建設(株)	栃木県真岡市鬼怒ヶ丘5	請負者	
下塗り材	オールQ(16kg)	kg						192	1,736	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	2,170
中塗り材1	オールNR(18kg)	kg						162	1,075	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	1,680
中塗り材2	ONレベラー(22kg)	kg						792	1,392	㈱ﾌﾟﾛﾃｯｸ	大阪市西区江戸堀1-9-1	子会社	1,740

比較表－6

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
床版保護工 床版修復工 ひび割れ注入工	橋梁世話役	22,600	37	生産安全協議会メンバー 株須崎海運商工	22,600	47	生産安全協議会メンバー 株須崎海運商工	22,600	
	橋梁塗装工	21,000	256	生産安全協議会メンバー 株須崎海運商工	21,000	225	生産安全協議会メンバー 株須崎海運商工	21,000	
	一般土木世話役	18,000	42	生産安全協議会メンバー 株須崎海運商工	18,000	18	生産安全協議会メンバー 株須崎海運商工	18,000	
	普通作業員	13,500	158	生産安全協議会メンバー 株須崎海運商工	13,500	152	生産安全協議会メンバー 株須崎海運商工	13,500	
	特殊作業員	16,600	3	生産安全協議会メンバー 株須崎海運商工	16,600	3	生産安全協議会メンバー 株須崎海運商工	16,600	
	左官工	15,900	159	生産安全協議会メンバー 株須崎海運商工	15,900	266	生産安全協議会メンバー 株須崎海運商工	15,900	
電気防食工	橋梁世話役	22,600	52	電気防食工法の共同開発者 株カボウテック	22,600	38	電気防食工法の共同開発者 株カボウテック	18,000	土木一般世話役
	橋梁特殊工	19,700	128	電気防食工法の共同開発者 株カボウテック	19,700	167	電気防食工法の共同開発者 株カボウテック	15,200	電工
	技師A	42,100	3	電気防食工法の共同開発者 株カボウテック	42,100	7	電気防食工法の共同開発者 株カボウテック	26,800	電気通信技術者
	技師B	31,300	3	電気防食工法の共同開発者 株カボウテック	31,300	2	電気防食工法の共同開発者 株カボウテック	17,200	電気通信技術員
								16,600	特殊作業員
炭素繊維巻き立て工	一般土木世話役	18,000	4	協力会社 (有)ツ工業	18,000	0			
	普通作業員	13,500	8	協力会社 (有)ツ工業	13,500	0			
	特殊作業員	16,600	16	協力会社 (有)ツ工業	16,600	0			

比較表－ 8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に必要な費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名						
建設副産物の名称	入札時（当初の予定）		工事完成時（実績）		官積算価格※ （最終）	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート殻	安芸郡安田町東島字ノマガ谷4391-3 ㈱ニシトミ TEL 088-863-3048	2,500円/m ³	高知市七ッ淵東ハツヲ1007番地 三谷美化産業㈱ TEL088-872-6287	4,500円/m ³	2,800円/m ³	断面修復工はつりにより発生
アスファルト・コンクリート塊						
建設発生木材						
建設発生土						

Ⅲ 工事費内訳		注/消費税抜きで記入してください		金額単位:千円									
費目	元請+元請外注	元請	元請外注	1 横須賀海運協会 仮設修理工・床 版修理工・はく落 防止工				2 横須賀警備保障 交通誘導		3 横須賀ボーテック 電気防食工		4 横井工業株 排水施設工	
				1	2	3	4	5	6	7	8		
(1) 直接工事費	49,777	20,051	29,726	18,256	0	0	11,099	0	0	0	371	0	0
(1) 材料費	23,998	14,189	9,809	913	0	0	8,682	0	0	0	214	0	0
(2) 労務費	19,810	0	19,810	17,236	0	0	2,417	0	0	0	157	0	0
(3) 機械器具等損料	5,040	4,933	107	107	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(4) 資材等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	481	481	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A 特許使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 光熱電力使用料	481	481	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(6) 特殊経費	448	448	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 間接工事費	30,932	11,847	19,085	11,074	1,731	0	5,851	0	0	0	429	0	0
(1) 共通仮設費	11,421	6,783	4,638	2,467	1,731	0	360	0	0	0	80	0	0
イ 運搬費	1,495	1,445	50	0	0	0	20	0	0	0	30	0	0
A 路機材	1,495	1,445	50	0	0	0	20	0	0	0	30	0	0
1 仮設材①	1,445	1,445	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 仮設材②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 仮設材③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 敷鉄板類①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 敷鉄板類②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 敷鉄板類③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10 積み込み取り出し費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 その他	50	0	50	0	0	0	20	0	0	0	30	0	0
B 建設機械20L未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
① 自走・貨物自動車等 による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C 建設機械20L以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
① 貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 自走による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ 準備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A 準備・測量等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニ 安全費	2,317	586	1,731	0	1,731	0	0	0	0	0	0	0	0
安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」に ついて選択													
A 安全管理費	596	473	123	0	123	0	0	0	0	0	0	0	0
① 工事区域内全般の安全管理上の監 視、あるいは連絡等に要した費用(特 別日の保安要員等の費用を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 不稼働日の保安要員等の費用	123	0	123	0	0	0	123	0	0	0	0	0	0
③ 橋示板、標識、保安燈、防護柵、バリアード 等の安全施設設置の設置、撤去、補修に要 した費用及び使用期間中の損料	469	469	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 夜間作業を行う場合に要した照明に 要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 河川、海岸工事における救命艇に要 した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 初登作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 狭小トンネル等における防火安全対 策に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨ 安全用品等の費用	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩ 安全委員会等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事に おける再圧装置設置、撤去、維持管 理に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 交通誘導員等	1,608	0	1,608	0	1,608	0	0	0	0	0	0	0	0
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D 美化等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F 航路安全標識・警戒灯	56	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
I その他	57	57	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホ 役務費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘ 技術管理費	1,419	1,419	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A 品質管理費等	324	324	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 特別な品質管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D 品質証明(社内検査)に要した費用	26	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E 各種調査等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F 各種台帳等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G その他	1,069	1,069	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ト 当替費	6,190	3,333	2,857	2,467	0	0	340	0	0	0	50	0	0
A 建物費	1,379	1,379	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 借上費	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C 宿泊費	4,578	1,940	2,638	2,248	0	0	340	0	0	0	50	0	0
D 労働者送迎費	219	0	219	219	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F 美化等1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G 美化等2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H その他	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事 の場合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	19,511	5,064	14,447	8,607	0	0	5,491	0	0	0	349	0	0
イ 労務管理費	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ 安全訓練等費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A 安全・衛生に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ 租税公課	105	60	45	30	0	0	15	0	0	0	0	0	0
ニ 社員等従業員給料手当	6,794	2,562	4,232	2,855	0	0	1,306	0	0	0	71	0	0
ホ 退職金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘ 保険料	39	0	39	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0
① 火災保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 工事保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 自動車保険	12	0	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 組立保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 法定外の労災保険	27	0	27	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ その他損害保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ト 法定福利費	1,270	695	575	271	0	0	283	0	0	0	21	0	0
A 労災保険料	248	219	29	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B 雇用保険料	44	44	0	0	0	0							

⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	4		4	0	0	0	4
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	0		0	0	0	0	0
⑯ 延業人員数と作業日数							
(1) 労働者延人員	1,368	0	1,368	1,066	125	167	10
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	885	0	885	593	125	167	0
(3) 技能関係等従事者延人員	105	105	0	0	0	0	0
(4) 技術事務関係社員等従業員延人員	169	122	47	0	0	47	0
(5) 作業日数			222	94	94	30	4
⑰ 現場管理費その他のうち、事務用品費に要した費用							
⑰ 現場管理費 その他のうち、事務用品費に要した費用	120	120	0	0	0	0	0
⑱ 現場管理費その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用							
⑱ 現場管理費 その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	28	28	0	0	0	0	0
⑲ 安全費その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用							
⑲ 安全費 その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0	0	0

黄色塗りつぶし部分：入力必要箇所
 緑色塗りつぶし部分：黄色セルの入力に伴う自動計算（入力不可）
 その他の部分：シートの変更等を防ぐ為、入力不可にしている。
 パスワードが要求される場合の対処方法：
 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所（黄色塗りつぶし部分）に入力して下さい。

工事名
平成18年度 南国・奈半利管内橋脚補強補修工事